

平素は弊社商品をご愛顧いただき誠にありがとうございます。

この設定変更はPLUに設定されている単価を変更する操作方法を記載してあります。

尚、レジスターの『取扱説明書』にも本内容は記載されていますので併せてご参照下さい。

【 設定変更の流れ 】

1. 鍵位置<精算>で“精算”を行います。（累計精算も併せて行います）
2. 鍵位置<設定>で単価の設定変更を行います。

MA／FS－１０７５シリーズ	
該当機種	MA－１０７５、FS－１０７５

P L Uの単価を変更する設定操作	
<u>P L Uの単価を変更します。</u> 【設定操作】 鍵位置<設定> <pre> graph LR Start(()) --> Nnn[nnn] Nnn --> Plu[PLU] Plu --> Nnnnnn[NNNNNN] Nnnnnn --> Hash[#/替] Hash --> End[預/現計] End -- 繰り返し --> Start </pre> n n n P L U — N N N N N N #/替 → 預／現計 PLU 番号 (MAX 3 桁) 新単価 繰り返し （注）P L Uの税区分は従属する部門の税区分に従います。 従属する部門が外税なら税抜き価格を、内税なら税込価格を設定してください。	

【マスター／サテライトシステムで運用時の設定変更】

マスター機で前記の設定変更を終了したら、サテライト機に設定を送信します。

【変更データの送信（D L L）】

1. 各サテライトレジスターでは日計精算・累計精算・P L U精算を行います。

2. マスター機で下記操作します。

① 鍵位置<R T R>，<設定>

② 2 1 預／現計

サテライト機に設定内容を送信します。

完了すると点滅は終了し、レシート発行します。

③ 鍵位置<R T R>，<設定>を戻します。

(注) サテライト機へのデータ送信でサテライト機の電源が切れていたなど障害があった場合には、手動でデータ送信のリトライ・中止を行う事もできます。

リトライ： 預／現計 押し下げ

中 止： 替 押し下げ

中止時は障害復旧後、再度送信ください。